

U.S. Indicators

発表日: 2023 年 5 月 31 日(水)

米国 5 月 CB 消費者マインドは低下も依然高い水準

～前月から低下したものの水準は高く、個人消費の緩やかな減速を示唆～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel: 050-5474-7493)

23 年 5 月の CB 消費者信頼感指数は、102.3（前月 103.7）と 1.4 ポイント低下したが、市場予想の 99.0 を上回った。債務上限問題によるデフォルト懸念の高まり、インフレ率の高止まり、信用状況の引き締め等によって、現状指数、先行き指数はともに低下した。ただし、依然として水準は高く、4－6 月期の実質個人消費の緩やかな減速を示唆していると考えられる。

内訳では、現状指数が前月比▲3.2 ポイント低下したほか、期待指数が同▲0.2 ポイント低下した。現状判断では、5 月の調査期間に公表された経済指標が均してみると労働市場逼迫の緩和を示していたことなどを背景に雇用への楽観的な見方が弱まったとみられる。一方、先行きでは、信用状況の引き締めなどによる景気悪化懸念などによって、景気の先行きに対する悲観的な見方が強まり、期待指数が低下した。

23 年後半には、債務上限の停止、利上げ終了期待の高まり、景気後退懸念の弱まり等が、期待指数の改善に繋がる可能性が高い。一方、これまでの利上げ、中堅銀行の破綻を受けた信用の引き締め、コスト増加等による景気減速、労働需給ひっ迫の緩和を背景に、現状指数が低下すると見込まれる。このため、CB 消費者信頼感指数が緩やかに低下し、個人消費は減速傾向を辿ると予想される。

現状指数の詳細では、現状指数の構成項目である「景気」がプラス幅を拡大した一方、「雇用」がプラス幅を縮小した。現在の景気に対する判断（「良い」－「悪い」）が+2.6 と前月の+0.9 からプラス幅を拡大し、現在の景気に対する楽観的な見方が強まった一方、現在の雇用機会に対する判断（「充分」－「困難」）が+31.0 と前月の+36.9 からプラス幅を大幅に縮小しており、現在の雇用環境に対する楽観的な見方が弱まった。現在の雇用機会に対する判断（「充分」－「困難」）は、失業率と同じ方向に動く傾向があり、5 月の失業率が 3.5%程度に上昇する可能性の高いことを示唆している。

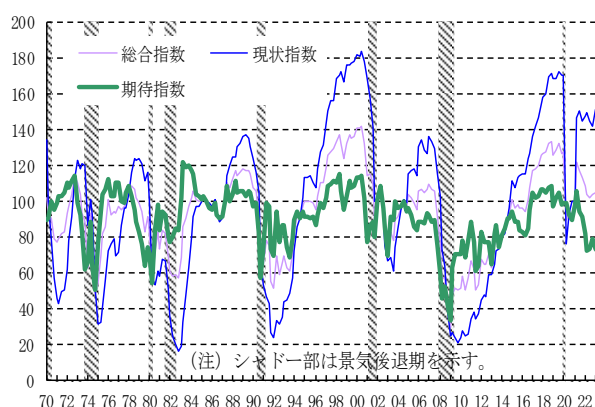
期待指数の構成項目では、「収入」がプラス幅を拡大したほか、「雇用」がマイナス幅を縮小した一方、「景気」のマイナス幅が拡大し、全体を押し下げた。6 ヶ月後の収入に対する見方（「増加する」－「減少する」）は、+6.3 と前月の+5.8 からプラス幅を拡大し、楽観的な見方が強まった。また、6 ヶ月後の雇用に対する見方（「多くなる」－「少なくなる」）は、▲6.6 と前月の▲7.0 からマイナス幅を縮小し、雇用の先行きに対する悲観的な見方が弱まった。一方、6 ヶ月後の景気に対する見方（「良くなる」－「悪くなる」）は、▲7.7 と前月の▲7.3 からマイナス幅を拡大し、景気の先行きに対する悲観的な見方が強まった。

インフレに関する調査では、1 年先のインフレ見通しが 6.1%（前月 6.2%）と低下したものの高い上昇が予想されており、高インフレが定着するリスクが残存している。

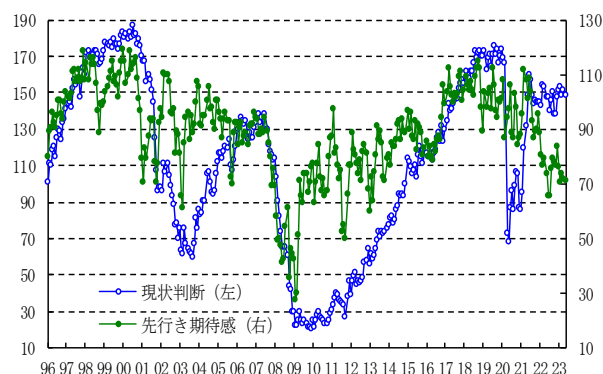
消費者信頼感 (Consumer Confidence)

		消費者信頼感指数								ミシガン大学消費マインド [※]		
		期待指数	現状指数	雇用判断		半年後の景況感		半年以内の購入計画		期待	現状	
				充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅			
22/05	103.2	73.7	147.4	51.9	12.4	16.4	26.4	9.8	5.6	58.4	55.2	63.3
22/06	98.4	65.8	147.2	51.5	11.6	14.6	29.7	10.6	5.7	50.0	47.5	53.8
22/07	95.3	65.6	139.7	49.2	12.4	13.7	26.2	9.5	4.5	51.5	47.3	58.1
22/08	103.6	75.8	145.3	47.6	11.6	17.3	21.7	9.6	5.5	58.2	58.0	58.6
22/09	107.8	79.5	150.2	49.2	11.1	18.6	21.9	9.9	5.0	58.6	58.0	59.7
22/10	102.2	77.9	138.7	44.8	13.0	19.6	24.3	12.9	7.4	59.9	56.2	65.6
22/11	101.4	76.7	138.3	45.2	13.7	19.8	21.0	10.4	6.5	56.8	55.6	58.8
22/12	109.0	83.4	147.4	46.4	11.9	20.9	19.9	11.0	6.6	59.7	59.9	59.4
23/01	106.0	76.0	151.1	48.1	11.1	18.4	22.6	11.1	6.3	64.9	62.7	68.4
23/02	103.4	70.4	153.0	51.2	10.5	14.6	21.6	9.7	5.4	67.0	64.7	70.7
23/03	104.0	74.0	148.9	47.9	11.4	16.4	19.2	11.0	6.0	62.0	59.2	66.3
23/04	103.7	71.7	151.8	47.5	10.6	14.1	21.4	10.0	5.5	63.5	60.5	68.2
23/05	102.3	71.5	148.6	43.5	12.5	12.9	20.6	10.9	5.6	59.2	55.4	64.9

消費者信頼感指数の推移(四半期)

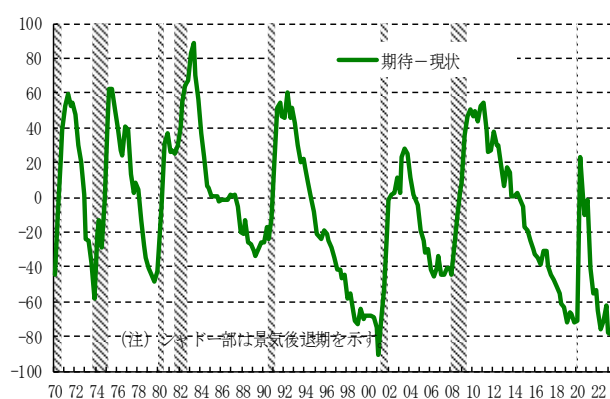


消費者信頼感指数の推移

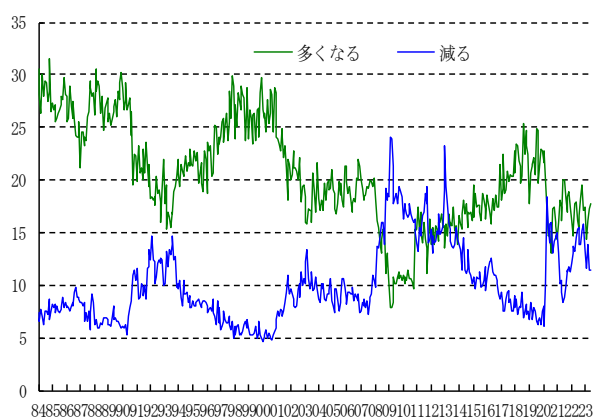


(出所) C B

(期待指数-現状指数)の推移



(%) 6ヶ月後の収入見通し



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

